

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【公開番号】特開2019-47992(P2019-47992A)

【公開日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-012

【出願番号】特願2017-174538(P2017-174538)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月20日(2020.11.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技制御手段と、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報を報知可能な報知手段と、

前記遊技制御手段から送信されるコマンドに基づいて前記報知手段を制御する演出制御手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、

表示結果を導出させる制御を行う導出制御手段と、

第1状態および第2状態を含む複数種類の状態のうちのいずれかに制御する状態制御手段と、を含み、

前記導出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果が特定決定結果である場合、前記導出操作手段が第1操作態様で操作されたときと第2操作態様で操作されたときに特定入賞を発生させる表示結果を導出させ、

前記報知手段は、前記事前決定手段の決定結果が前記特定決定結果である場合、前記第1状態であるときには前記第1操作態様を特定可能な第1操作情報を前記第2操作態様を特定可能な第2操作情報をうちのいずれも報知可能であるのに対して、前記第2状態であるときには前記第1操作情報を前記第2操作情報をうちの前記第2操作情報のみを報知し、

前記遊技制御手段は、前記導出操作手段の操作を受け付けており、かつ前記報知手段により操作情報を報知されている状態でスロットマシンへの電力供給が停止された後、電力供給が再開されたときに、該電力供給の再開に応じて前記導出操作手段の操作の受け付けを再開するよりも早いタイミングで前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作態様コマンドを前記演出制御手段に送信する、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

(A) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、遊技制御手段と、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、

前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報を報知可能な報知手段と、

前記遊技制御手段から送信されるコマンドに基づいて前記報知手段を制御する演出制御手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、

表示結果を導出させる制御を行う導出制御手段と、

第1状態および第2状態を含む複数種類の状態のうちのいずれかに制御する状態制御手段と、を含み、

前記導出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果が特定決定結果である場合、前記導出操作手段が第1操作態様で操作されたときと第2操作態様で操作されたときに特定入賞を発生させる表示結果を導出させ、

前記報知手段は、前記事前決定手段の決定結果が前記特定決定結果である場合、前記第1状態であるときには前記第1操作態様を特定可能な第1操作情報を前記第2操作態様を特定可能な第2操作情報をうちのいずれも報知可能であるのに対して、前記第2状態であるときには前記第1操作情報を前記第2操作情報をうちの前記第2操作情報を報知し、

前記遊技制御手段は、前記導出操作手段の操作を受け付けており、かつ前記報知手段により操作情報を報知されている状態でスロットマシンへの電力供給が停止された後、電力供給が再開されたときに、該電力供給の再開に応じて前記導出操作手段の操作の受け付けを再開するよりも早いタイミングで前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作態様コマンドを前記演出制御手段に送信する、スロットマシン。

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン1）において、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段（たとえば、メイン制御部41が実行する内部抽選処理）と、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段（たとえば、ストップスイッチ8L, 8C, 8R）と、

表示結果を導出させる制御を行う導出制御手段（たとえば、メイン制御部が実行するリール制御処理）と、

前記導出操作手段の操作態様（たとえば、押し順）を特定可能な操作情報を（たとえば、ナビ情報）を報知可能な報知手段（たとえば、液晶表示器51）と、

第1状態（たとえば、通常ART中）および第2状態（たとえば、上乗せ特化ゾーン中）を含む複数種類の状態のうちのいずれかに制御する状態制御手段（たとえば、メイン制御部41により状態を制御するための処理）とを備え、

前記導出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果が特定決定結果（たとえば、押し順ベル1に当選）である場合、前記導出操作手段が複数種類の特定操作態様（たとえば、「左中右」および「左右中」の押し順）のうちのいずれかで操作されたときに当該特定決定結果に対応する特定表示結果を導出するのに対して、前記導出操作手段が当該複数種類の

特定操作態様のいずれとも異なる操作態様で操作されたときには当該特定表示結果を導出せず（たとえば、図2に示すように、押し順ベル1に当選した場合、正解手順「左中右」および「左右中」のいずれかで操作されたときには主役の図柄組合せが導出されるのに対して、正解手順「左中右」および「左右中」のいずれとも異なる不正解手順で操作されたときには主役の図柄組合せが導出されない）、

前記報知手段は、前記事前決定手段の決定結果が前記特定決定結果である場合、前記第1状態であるときには前記複数種類の特定操作態様のそれぞれを特定可能な複数種類の特定操作情報のうちのいずれも報知可能であるのに対して、前記第2状態であるときには前記複数種類の特定操作情報のうちの一部のみを報知する（たとえば、図2に示すように、押し順ベル1に当選した場合、通常ART中であるときには正解手順「左中右」および「左右中」のそれぞれを特定可能な複数のナビ情報のうちのいずれもが報知可能であるのに対して、上乗せ特化ゾーン中であるときには正解手順「左中右」を特定可能なナビ情報のみが報知される）。